

21 世紀型 新中判フィルムが誕生！

アップサイクルフィルム

名前は Active Film (アクティブフィルム) といいます。

中判フィルムはセミプロや広告写真にとっては 20 世紀では重要なフィルムでした。しかし、21 世紀も 13 年目になり忘れ去られようとしていました。

エコロジーとリユースの発想で「アップサイクル」という新しい考え方で資源を大切にすることを考え方が脚光を浴びています。

デジタル写真が席卷し、中判フィルムの感度や銘柄も縮小しています。中判フィルムの構造は重量挙げのバーベルのような型のスプールという樹脂と遮光紙という片面が黒い合成紙とフィルムで出来ています。

アップサイクルの考え方で遮光紙とスプールはリユースして、好みの感度のフィルムや通常 6cm のフィルムを任意の幅に切って使おうというフィルムのシステムの事を Active Film (アクティブフィルム) といいます。

Active Film の主な特徴とは

- ・ 遮光紙とスプールをリユースします。
- ・ 再利用する遮光紙に任意のフィルムカメラ、例えば B&W フィルム、ポジフィルム、ネガカラーフィルムが使えます。更に高感度フィルムや微粒子フィルムを入れて使えます。
- ・ 中判フィルムは 120 タイプと 220 タイプという長さの規格がありますが、使用するカメラのフォーマットにより、任意の長さや幅で調整する事が出来ます。
- ・ 中判のカメラは小さい順に 6×4.5、6×6、6×7、6×8、6×9、6×12 という種類があり、全て中判フィルムを使っています。その中判フィルムに Active Film (アクティブフィルム) は使用可能ですが、カメラのフォーマットで写り方も違ってきます。
35mm フィルムを Active Film (アクティブフィルム) にセットした場合は、デジタル TV のような横長や縦長に撮れます。
- ・ 中判カメラのフィルムの送り方向が固定の場合、送り方向により縦・横の写り方がファインダーの見ためと違って写る場合があります。ご理解頂きました上でお撮り下さい。
- ・ 撮影後の現像プロセスはポジフィルム、ネガカラー、B&W によりそれぞれ違ってきます。依頼するラボ、又は写真店にはフィルムの中身と形状をご理解頂き、ご注文下さい。
ネガカラーは当店で処理させて頂きます。

当店が Active Film (アクティブフィルム) を承る場合

- ・ ポジ、B&W は手焼作業代金になります。
- ・ 8.9cm× ネガ比率サイズ 1 枚 150 円
- ・ 12.7cm× ネガ比率サイズ 1 枚 420 円

アクティブスタジオ
Active Studio Corporation

〒187-0043 東京都小平市学園東町 1-9-15
TEL/FAX : 042(346)5666
http://www.activestudio.net
E-mail:activestudio@ybb.ne.jp

詳しくは

<http://www.active-film.com>